

平成 29 年度「仙台市文化プログラム」に係る審査及び協議結果報告

2020 年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けて、仙台市及び仙台市市民文化事業団が市内に拠点を置く団体または個人事業主と共催で実施する平成 29 年度「仙台市文化プログラム」について、審査及び協議の結果を報告します。

1. 実施事業

平成 29 年 6 月 3 日に開催した平成 29 年度「仙台市文化プログラム」審査委員会において選定された候補事業の提案者と協議を行った結果、次の事業を実施することが決定しました。

【事業名称】

「せんだいコンセキ」

【実施事業者】

有限会社イーピー 風の時編集部

【概要】

仙台全体を「遺跡」として見立て、遺産のコンセキを発掘する「達人」たちから、ワークショップやフィールドワークを通してその極意を学び、知り、楽しみを伝え残すプロジェクトです。「地質」、「古地図」、「地名」や「凸凹地形」など、達人それぞれの御用達アイテムを使った発掘手法を市民が会得し、仙台のまちなかに隠れた宝モノを再発見します。

2. これまでの経過

(1) 企画提案の募集

平成 29 年 1 月 6 日から 2 月 2 日までの期間で企画提案を募集し、30 件の応募がありました。

(参考)

2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向けた「仙台市文化プログラム」の企画提案を募集します
<https://www.city.sendai.jp/bunkashinko/bunkashinko/kurashi/manabu/bunka/oshirase/ichiran/bunkapuroguramu.html>

(2) 事務局審査

企画提案の内容について、事務局（仙台市及び仙台市市民文化事業団）により書類審査で選定した 16 件を対象に、面談審査を行い、企画書作成を依頼する 7 件を選定しました（その後 1 件辞退）。

(3) 審査委員会

平成 29 年 6 月 3 日、仙台市役所 2 階第三委員会室にて外部審査員を含む審査委員会をプレゼンテーション形式により実施し、優秀候補事業 2 件と次点候補事業 1 件を決定しました。

A) 審査委員

青木ユカリ（特定非営利活動法人 せんだい・みやぎ NPO センター 常務理事）
坂口大洋（独立行政法人国立高等専門学校機構 仙台高等専門学校 教授）
佐藤李青（公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京）
斎藤恵子（仙台市文化観光局 理事）
境 洋文（公益財団法人仙台市市民文化事業団 副理事長）

B) 審査方法

各審査委員が下記の 6 項目ごとに最大 16 点、合計 96 点満点で企画書及びプレゼンテーション内容を評価し、審査委員 5 名の合計点数をもとに審査しました。

① 実現可能性

実施のための適切な企画となっているか

② テーマとの整合性

市の『文化プログラム』として実施するのにふさわしいか、また、新規性があるか

③ 文化事業としての手法・プロセス

有効な制作方法が提案されているか

④ 文化事業としての質

文化的に質の高い新たな成果が期待できるか

⑤ 人材育成・ネットワーク形成

文化の担い手育成・ネットワーク形成に寄与するか

⑥ 波及効果

実施後、広く社会的な影響が中長期的・持続的に期待できるか

C) 審査の概況及び経過

提案者は、仙台を中心に優れた文化事業を実施した実績があり、その既存事業を展開する企画内容が多くありました。そのため、2020 年に向けた「仙台市文化プログラム」として、それらの既存事業を発展させ、新たな成果が期待できる事業に対する評価が高くなりました。

各企画内容について審査委員の意見を得た上で、合計点数の高い 3 件について、企画内容の一部を選定すること（部分選定）や、一定の事項を満たすことを条件に選定すること（条件付き選定）も含めて審議し、上位 2 件を優秀候補事業とし、残り 1 件を次点候補事業として選定しました。

これを受けて、候補事業として選定された提案者と事務局は、新規性ある企画内容の実施に向けて協議していくことになりました。

D) 審査結果

審査委員会の審査得点

順位	1	2	3	4	5	6
審査得点	382	339	315	287	271	257

※480点満点(審査委員1人96点×5人)

(4) 協議

平成29年6月14日より、候補事業提案者と事務局が審査委員会での意見をもとに具体的な実施内容について協議を順次開始しました。優秀候補事業者の内1件は辞退し、次点候補事業者とは協議が整いませんでした。

また、優秀候補事業「せんだいコンセキ」については、協議を続けた結果、まちあるきを实践されている講師の方々からその技術を直接学ぶ「せんだいコンセキ発掘塾」を実施し、それらの成果を伝える冊子作成をする事業内容となりました。